

池田東一郎新町長が就任

大磯をもっと前へ。



大磯町長 池田 東一郎

もっと安心して暮らせる大磯へ

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年11月27日に行われました町長選挙におきましては、有効投票数の6割近いご支持をたまり当選させていただきました。皆さまからのご期待に沿えますよう、町民の皆さまとの対話を大切にしながら誠心誠意、努力を重ねる決意です。

町長には12月15日に就任し、12月16日から27日は町議会の本会議一般質問などに臨み、今年度補正予算の提案を始め、町長選挙で掲げた政策の実現に早速取り組みました。

海があり山があり、自然に恵まれた大磯は食べ物がいしく、そして町民の皆さまは暖かく固い絆に結ばれています。こうした大磯の良い所を活かして、もっと安心して暮らせるまちづくりを進め、明るい笑顔があふれる大磯をつくっていききたいと思えます。

今年1年が町民の皆さまにとって健康で幸多い年となりますよう、町役場一丸となって力を尽くして参りますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



池田新町長のプロフィール

- 昭和36（1961）年7月31日生まれ（61歳）
- 開成高校、東京大学医学部を卒業し「人の病気を治すには社会を直さなければいけない」と考え、労働省（現厚生労働省）に入省しました。外務省、大蔵省（大臣秘書官）を経て政界に入り、衆参国会議員の政策秘書を歴任しました。
- 2015年からは神奈川県議会議員を2期務め、数多くの県議会本会議登壇に加え、県議会の予算委員会、決算特別委員会、厚生常任委員会、文教常任委員会などで活躍し政策通として知られました。